

# ・南・ どろんこ どろんこ 南っ子

令和8年1月15日発行

学校教育目標 「こころ豊かに たくましく 挑み続ける南っ子の育成」

目指す子ども像 「求める子 つながる子 鍛える子」

## 本年もよろしくお願ひ申し上げます

2026年の新しい年を迎えました。今年は、午年です。馬の力強く前へ進む姿から、物事が順調に進む、運気が上向く年と言われています。今年も、本校教職員一同子どもの幸せと成長を願い、やる気と可能性を伸ばす教育を進めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



1月7日（水）、子どもたちは、元気よく登校してきました。「おはようございます」とあいさつとともに、「あけましておめでとうございます」「今年もよろしくお願ひします」という言葉を伝える子どもももいて、うれしくなりました。子どもの表情は、新しい年を迎えた喜びとやる気に満ち溢れていました。年末・年始、家族や親せきと楽しい時間を過ごせたことも大きいのでしょうか。心の栄養を満タンにすることができたようです。



3学期始業式 6人の学級代表

始業式では、学級代表の子どもから、学習や学校行事、あいさつなど様々な目標が語られました。紹介します。

### 〈学習に関すること〉

- ・漢字をがんばります。とめ、はね、はらいに気を付けて丁寧に書きます。
- ・テストでも10回以上読んで解きたいです。

### 〈あいさつに関すること〉

- ・もっと大きな声であいさつをします。
- ・自元明（自分から元気よく明るい）のあいさつをがんばります。

### 〈学校行事に関すること〉

- ・マラソン大会では、最後まであきらめずに走ります。
- ・マラソン大会では2位以内になりたいです。
- ・マラソン大会では1位をめざしたいです。1日グランド25周をめざして走ります。
- ・マラソン大会をがんばります。「しんどいときはがんばるとき」と思って走り続けます。
- ・卒業式は、これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちをこめて気持ちよく送りたいです。
- ・2学期は、運動会などの学校行事では全力の上に全力を出せましたが、それをその後の学校生活では出し切っていないと思いました。3学期は、普段の生活からがんばることを心がけたいです。残り3か月間でどれだけやれるのかが自分自身に試されています。常に本気を出してがんばります。



3学期始業式 学級代表による言葉

## 〈生活習慣に関するここと〉

- ・学校を1日も休まず登校できるようにします。そのために早寝、早起き、バランスのよい食事を心がけます。
- ・年末には大掃除を頑張りました。家も心もピカピカになりました。苦手なことやめんどくさいことから逃げない3学期にしたいです。また、6年生になる自覚をもって生活したいです。児童会役員選挙にも立候補したいです。
- ・中学校でも、「なまけるか」「がんばるか」が試される場面がたくさんあります。ぼくは、南小学校で学んだことを生かし、常に「やる」を選んでがんばります。

子どもの発表から目標に向かうやる気を感じました。発表した子どもの「がんばりましょう。」という言葉に反応し、聞いている子どもたちが「はい」と返事をする場面も見られました。南っ子のやる気と一体感が感じられた素敵な始業式になりました。

私からは、本校がめざす3つの子ども像「もとめる子」、「つながる子」、「きたえる子」について話しました。私も3つの目標が達成できるよう、励ましの言葉を大切にしていきます。

### もとめる子

3学期の目標を立てましょう。目標は、頭の中にくっきりと思い浮かべることのできるような目標にしましょう。自分のがんばる姿がはっきり見える目標だとやる気が出て必ず達成できます。

### つながる子

友だちや地域の人とつながる言葉を大切にしましょう。あいさつや感謝の言葉は、人とつながるための大切な言葉です。3学期は、特に「ありがとうございます」の言葉を大切にしましょう。

### きたえる子

目標を立てたなら、それができるようになるために毎日がんばる行動目標を立てましょう。マラソンなら毎日走る、ノート検定なら毎日こくていねいな字を書くというように。「継続は力なり」です。

## 6年生が「狂言」を鑑賞しました

1月9日(金)、6年生がやしろ国際学習塾で行われた「狂言教室」に参加しました。この取組は、毎年、加東文化振興財団のご厚意で開催していただいているものです。国語の教科書に「柿山伏」が取り上げられていることから、「柿山伏」と「附子」の演目を鑑賞させていただきました。

最初に、大蔵流狂言師の茂山逸平さんから、狂言の歴史(室町時代(650年前)から始まること)、狂言の所作(お笑いのお芝居で動作が強調されていること)について教えていただきました。

狂言が始まると、面白みのある大きな動作とユーモラスな掛け合いで、子どもたちから歓声が上がりました。狂言の鑑賞を通じて、日本のよき伝統文化を感じるとともに、昔の人たちと笑いで通じ合うことができた貴重な体験となりました。このような機会を与えていただいたことに感謝したいと思います。

### 〈お知らせ〉

1月24日(土)の学校オープン及びふれあいマラソン大会の日は、お弁当とマラソン参加申込書が必要です。参加申込書は、マラソン大会当日のお子様の体調をみて、参加できるか否かを知らせるものです。当日、忘れずに持たせてください。また、午後2時から資源ごみ回収があります。収益金は6年生の卒業記念品に充当されます。ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。



「柿山伏」



「附子」